

新型コロナウイルスの集団感染を防ぐために

- 換気が悪く、人が密に集まって過ごすような空間に集団で集まることを避けてください
- イベントを開催する場合には、風通しの悪い空間なるべく作らないなど、イベントの実施方法を工夫してください

風通しの悪い空間や、人が至近距離で会話する環境は、感染リスクが高いことから、その規模の大小にかかわらず、その開催の必要性について検討してください
※これらの内容は、今後の疫学情報や研究により変わる可能性があります

市は、感染拡大防止の観点から、公民館、働く婦人の家、集会所などでの活動自粛をお願いしています。屋内体育施設の休館、学校開放事業の中止も継続中です。再開の時期については、今後の状況を踏まえ決定します。

家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合

家庭で注意する8つのポイント

1 部屋を分ける

- 個室にし、食事や寝るときも別室にする
 - ・子どもがいる家庭、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合は、少なくとも2m以上の距離を保ち、仕切りやカーテンなどを設置しましょう
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう
- 感染が疑われる本人は極力部屋から出ない
 - ・トイレ、バスルームなどの共有スペースの利用は最小限にしましょう

2 感染者の世話はできるだけ限られた人がする

- 心臓、肺、腎臓の持病や、糖尿病、免疫の低下した人、妊婦などが感染者の世話をするのは避ける

3 マスクをつける

- 使用したマスクは他の部屋に持ち出さない
- マスクの表面には触れないようにする。マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外します
- マスクを外した後は、必ず石鹸で手を洗う
 - ・アルコール手指消毒剤で消毒しましょう
 - ・マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換しましょう
 - ・マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュなどで口と鼻を覆いましょう

4 こまめに手を洗う

- こまめに石鹸で手を洗う、またはアルコール消毒をする
- 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしましょう



5 換気する

- 定期的に換気する
 - ・共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど、換気をしましょう

6 手で触れる共有部分を消毒する

- 共用部分（ドアの取手、ノブ、ベッド、柵など）は、市販の家庭用塩素系漂白剤を薄めて拭いた後、水拭きする
 - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します
 - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、目安に従った濃度(0.05%)に薄めて使用してください
- ※0.05%（漂白剤の濃度が6%の場合、水3Lに漂白剤が25ml）（ペットボトルキャップ1杯でおおよそ5ml）
- トイレや洗面所は、通常の家庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒する
 - ・タオル、衣類、食器、箸、スプーンなどは通常の洗濯や洗浄でかまいません
 - ・感染者が使用したものを分けて洗う必要はありません
- 洗浄前のものを共用しない
 - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどで共用しないように注意しましょう
 - ・手で触れる共有部分を消毒しましょう

7 汚れたリネン、衣服は洗濯する

- 体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かす
 - ・ふん便からウイルスが検出されることがあります

8 ごみは密閉して捨てる

- 鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨てる
 - ・その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう

本人は外出を避けてください。

家族、同居している人も熱を測るなど、健康観察し、不要不急の外出は避けてください。
特に咳や発熱などの症状があるときは、職場などに行かないでください。